

2014年(平成26年)9月13日(土曜日)

# 体験トレッキング人気

## 増毛山道 ロコミで認知度上昇

留萌振興局、NPO法人増毛山道の会(伊達東会長)主催の26年度「増毛山道の復元ルート」を歩く体験トレッキングは、7月のスタートからこれまでに4回行われ、9月4日に残る4回の募集定員が全て埋まったため、応募を締め切った。所管の環境生活課では「ロコミや道の広報紙への掲載、新聞報道などで認知度が高まってきているのではないか」と話している。



増毛山道は、江戸時代末期に開削された全長27・8キロの山道。近年は世に埋もれて利用されていなかったが、NPO

法人増毛山道の会が22年度ロコミなどで人気を集める増毛山道体験トレッキング

に増毛町別荘―岩尾間の約16キロを復元。23年度から体験トレッキングを行っている。

26年度は、これまでのフルコース(16キロ)、ミニコース(5キロ)に加え、新たにミドル逆コース(10キロ)、雄冬山(1197米)の直下までの山道を含む雄冬山アタックコース(19キロ)を設けた。

5月下旬から各コースの募集を開始した。9月、10月に行われるフルコース、10月のアタックコースは、いずれも8月上旬に定員に達する人気ぶり。

7月のミニコースは残念ながら定員を満たさないまま実施したものの、9月27日のミドル逆コースが定員を満たした。人気を受けて、9月6日にミドル逆コースを追加開催している。

環境生活課では「6月に札幌市の札幌地下歩行空間で開催した増毛山道ふれあいフェスタも、認知度を高める効果があったと思う」と話している。

(原田学)